

「トピッククラスターを活用したブログの最適化」

<https://blog.hubspot.jp/pillar-cluster-model-transform-blog>

のまとめ

特定のトピックを中心に関連性のあるブログ記事をグループ化
「トピッククラスターモデル」に従ってブログサイトの構造を再編成する。

セールスブログの記事数は数万件
大仕事が終わったので報告

理由)

キーワードによる戦略は、
これからの情報検索に最適とはいえない

Matthew Barby

HubSpot の顧客獲得ディレクター(そして SEO の専門家)

Google 検索エンジンで欲しい情報を探す方法も変化

- ・Apple の Siri
 - ・Amazon Echo
 - ・Google Home
 - ・Microsoft の Cortana
- をはじめとする音声検索機能を搭載したデバイスの登場

デバイスとの会話によって欲しい情報を得られる

Google 検索の 20%に音声検索

ユーザーが質問やキーワードを入力すると機械学習テクノロジーを使って言葉の意味を解釈し、最適な答えを探すことが可能

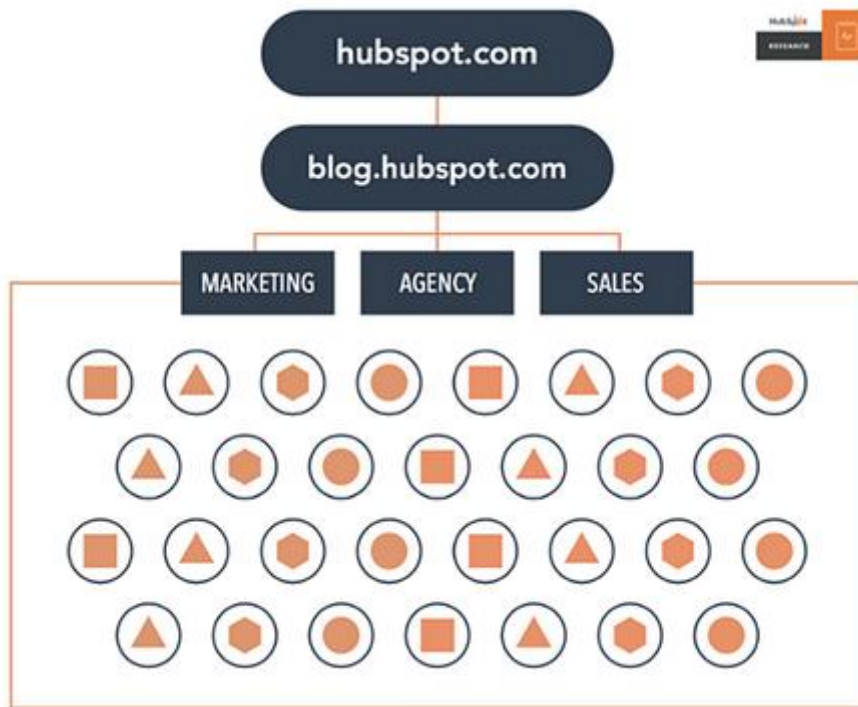
これが意味すること

具体的でニッチなキーワードで上位表示されるブログ記事を書くよりも、別の手段に力を入れた方が効率的ということです。

それがトピッククラスターの構築

【現状の最大の問題点】

ブログは、検索に使われる具体的でニッチなキーワードに対して上位表示されることに力を入れていたため、インフラは乱雑な作りになってしまう。



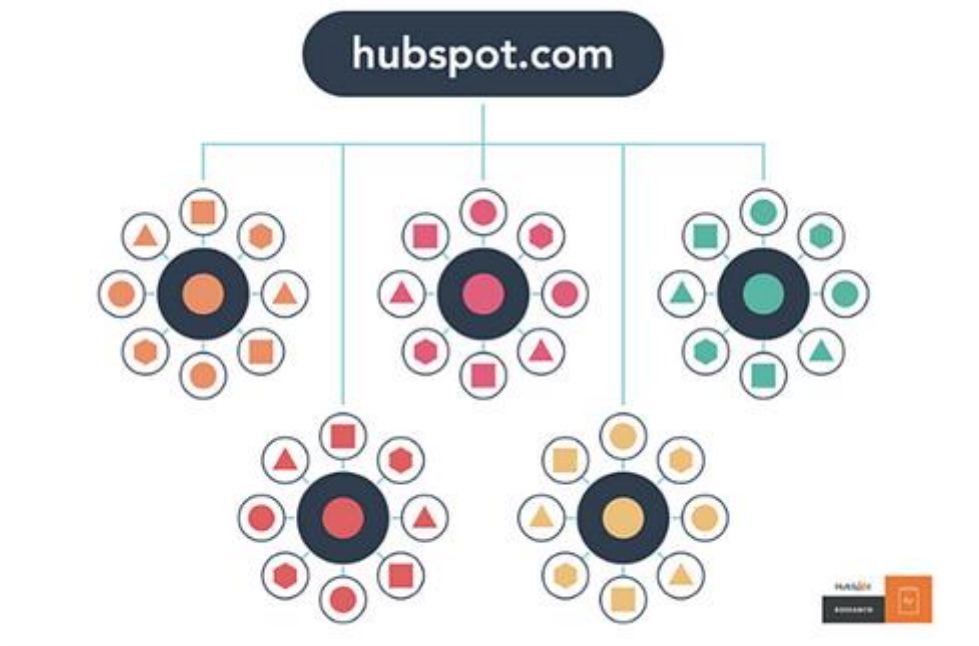
HubSpot には、マーケティングやセールス、カスタマーサービスに関するありとあらゆるトピックで書かれた膨大な数のブログ記事がありましたが、分類はされていませんでした。

その結果、**似通った内容になって内部で競合してしまうものもありました。**

「インスタグラムの裏技」だけでもブログ記事が 10 件あり、一部の記事のコンテンツが重複していたうえに URL 構造も酷似していたことで、**検索結果のページ(SERP)でお互いのトラフィックを奪い合っていたのです。**

トピッククラスター導入後

トピッククラスターを使ったブログ整理の目標は、下の図のようなインフラを完成

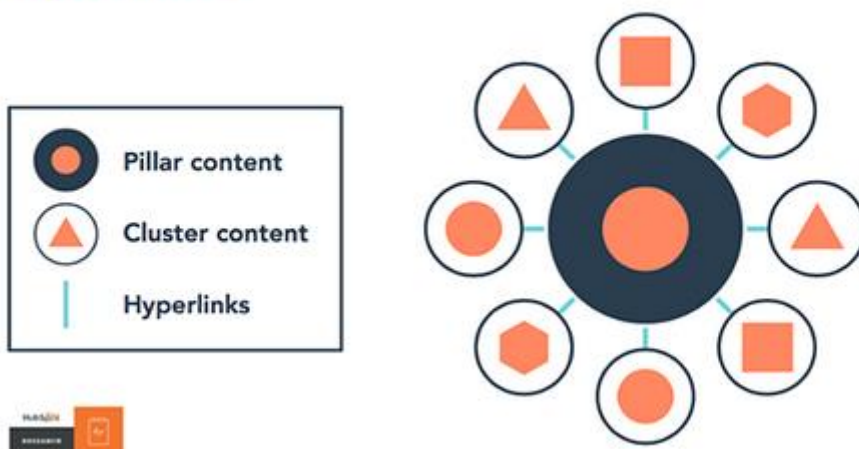


「ピラーページ」と内部リンクを使ったトピッククラスターの構成

トピッククラスターのモデル

- ・ニッチなキーワードをめぐらしてばらばらに制作していたブログ記事をトピックエリアごとに分類
- ・そのトピックに関する全般的な概要をまとめたウェブページを柱に据え、同じエリアに分類される具体的で掘り下げたブログ記事とをハイパーリンクで連結。

Topic Clusters



例)

- ・トピック:Instagram を使ったマーケティング
- ・ピラーコンテンツ(ピラーページ):Instagram を使ったマーケティング
- ・クラスターコンテンツ

完璧な Instagram プロフィールの構造)

優れた Instagram キャプションの書き方:仕上げをするための 8 つのコツ

Instagram Stories の使い方:マーケターのためのシンプルガイド

ブログ記事はすべてピラーページにハイパーリンク

一部の記事間でもハイパーリンクされています。

これによって**ドメインオーソリティを共有し、ひとつのクラスター内にあるすべてのブログ記事がテーマとなっている特定のキーワードに対して上位表示されるようになり、トピッククラスター全体が SERP で上位に表示されるという仕掛けです。**

この作業には何か月にもおよぶ粘り強い努力が必要でした。一部のブログでは、現在もインフラ改造が進行しています。私たちのアプローチをご紹介します。

ブログ記事を整理し、コンテンツギャップを特定し、あらゆる内部リンクを手動で削除

■ステップ 1:準備

12,000 件以上もの記事

新しいブログ構造を導入するには膨大な時間

私たちはセールスブログからはじめることにしました。このプロジェクトが始まった当時、歴史の浅いセールスブログの記事はまだ 2,500 件ほどしかなかったため、

ほかのブログよりも短期間で簡単に再編成

セールスブログの記事データベース全体をトピッククラスター別に分類

- ① 最初のステップは、セールスブログの記事データベース全体をトピッククラスター別に分類すること

ブログ記事に取り上げられている膨大なトピックエリアを抽出したうえで、20~30件のブログを書くのに十分な広さがあり、なおかつピラーページでもある程度詳しい解説ができるほどの範囲に絞り込み、それぞれの記事を振り分けました。

例)「営業」というトピッククラスターは作られていません。あまりに広範囲すぎるからです。

ですが「営業メールのテンプレート」というトピッククラスターはあります。

ピラーページで詳しく取り上げるには十分な広さのあるトピックで、なおかつこちらのようなブログ記事でさらに深く掘り下げることができるからです。

すべてのコンテンツを見直し、トピックごとにブログ記事をグループ分けしていきました。

次のステップは、ピラーページとコンテンツギャップの特定です。

ステップ 2: 特定

トピッククラスターモデルの素晴らしいところは、コンテンツデータベースを評価して、特定のトピックについてのすべての関連情報を読者に提供できているかどうかを確認する作業が避けて通れない点です。トピックが決まったら、それについて徹底したキーワード調査を実施することが大切です。

コンテンツ評価では、次のような点を明らかにしていきます。

1. ピラーページはどれか？
2. コンテンツギャップはどこにあるか？
3. コンテンツの重複はどこにあるか？

1) ピラーページ

ピラーページとは、読者がそのトピックについて抱えている基本的な質問にすべて答えることができるような、そのトピックを全面的かつ広範囲に網羅したものでなければなりません。具体的な質問をあまりに掘り下げすぎてもいけません。それは枝記事の役割だからです。

このような条件を満たすブログ記事があるかを確認し、もしあれば、そのコンテンツを使ってピラーページを作ることができます。ない場合は一から作りましょう。

2) コンテンツギャップ

キーワード調査を実施したら、トピックに関連するキーワードの中で検索数が特に多いものを選びます。次に、そのキーワードについてのブログ記事がすでにあるのか、または新たに書く必要があるのかを確認します。

キーワードに関するコンテンツがすでに存在している場合でも、ブログ記事をそのキーワードでヒットさせるにはオンページ SEO 対策が必要な場合があることを忘れないようにしましょう。

3) コンテンツの重複

いくつかのブログ記事でトピックが重複すると、同じキーワード検索で上位表示を争うために順位を下げ合ってしまうことがあります。そんな場合は最も上位に表示される URL にあるブログ記事に情報をまとめ、ほかのブログ記事にはこのメイン記事へのリダイレクトをつけましょう。

ステップ 3: リンク削除と再リンク

おそらくこのプロセスで最も根気のいるステップがリンクの削除です。プロジェクトチームはすべてのブログ記事を手作業で見直し、内部ハイパーリンクをすべて削除しました。これは、ピラーページが完成したときに、そのトピッククラスター内だけで内部リンクをつけることができるようにするためです。こうすることでそのクラスターのすべてのブログ記事とウェブページのドメインオーソリティが改善します。

(前述の Barby は、150 単語につき 1 本のハイパーリンクをつけることを推奨しています。)

この作業にはかなりの時間を要しました。マーケティングブログでこれをせずに済んだことは幸いでした。セールスブログの再編成をする過程で私たちはトピッククラスター構造について多くを学び、最終的にはトピッククラスターページ間の内部リンクづけを自動化することに成功しました。

結果: じわじわと着実な上昇

すでに、データを追跡している HubSpot ブログで、多くのキーワードによる検索順位の上昇が見られるようになりました。最新の分析では、Google の SERP で最初のページに表示される複数のキーワード検索で月間閲覧数の増加が確認されています。また、2 ページ目や 3

ページ目に表示される多くのキーワードでも軒並み順位を上げており、今後も継続した上昇が見込まれます。

<トピッククラスターモデルの応用 考察>

クラスターはお互いに MECE の関係

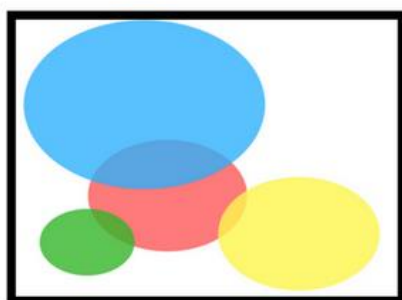
- ① サイトにおけるピラーページ同士 MECE でなければ意味がない
- ② ピラーページの下の記事のクラスター MECE でなければ意味がない
- ③ さらにクラスター記事の中のタイトル>見出し>本文が MECE でなければ意味がない

ピラーページを1つにするトピッククラスターモデルでスモールサイトを作成すれば少ない記事で全ての KW 順位を上げることが可能

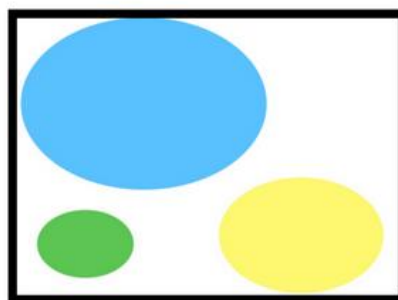
いかに MECE を作るかがポイント

※MECE(漏れなくだぶりなくの概念図)のをサイトで作る

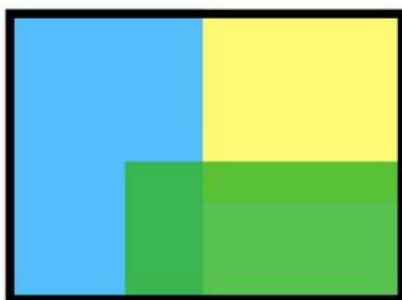
- ・枠を超える余計なモノは書かない
- ・書かれたものはお互い独立して枠の中に収まる



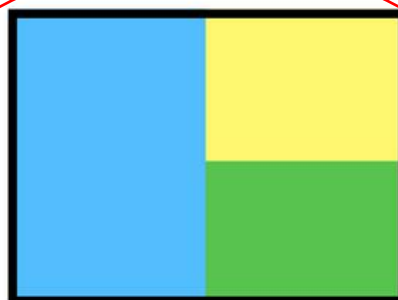
×モレありダブリあり



×モレありダブリなし



×モレなしダブリあり



○モレなしダブリなし

MECE はロジックツリーで作る

<https://infinity-agent.co.jp/lab/logic-tree/>